

平成 30 年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
32201	Web デザイン Web Design	神谷 良夫	専門	2	選択	1・2 年 前期

科目の概要

この授業では、情報デザインの要素が詰め込まれた Web デザインを取り上げ、スマートフォンやタブレット PC、スマート TV そしてクラウドコンピューティングといった新たな情報基盤に構築されたデジタルコンテンツ社会がどのように結びつき、知識創造型の社会と関連していくのかについて考えていきます。インターネットの仕組みから Web サイトの制作方法、情報倫理など Web デザインの基礎を修得します。

学修内容	到達目標
① Web サイト構築の基本的な知識を理解する。	① ワークショップを通して Web デザインの必要性を述べる ことができる。
② インターネットの誕生と現状、そして発展を考え、サイト制作のワークフローを理解する。	② Web サイト制作のワークフローを説明することができる。
③ Web デザインの要素やデジタルコミュニケーションの基礎について理解する。	③ Web サイトおよびデジタルコミュニケーションの基礎について説明することができる。
④ Web ページを実現する技術や知的財産権・情報倫理について理解する。	④ 情報社会を支える技術・知的財産権・倫理の基礎を説明することができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

前に踏み出す力	主体性	授業で学ぶ以上のこと身につけたいと考え、自分で学修を進めた。
	働きかけ力	
	実行力	自分で立てた目標を達成できるように、具体的に行動を起こした。
考え抜く力	課題発見力	自分の学修上の問題点の解決策を考えた。
	計画力	予習・復習の学習計画を立てながら実施できた。
	創造力	授業で修得した事を応用して、新しい発想のもと課題に取り組むことができた。
チームで働く力	発信力	話だけで伝えるのが難しい場合には、資料などを用意した。
	傾聴力	質問された場合は、何を聞かれているか理解して回答した。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	指示やルールが曖昧になった時は、自分の解釈で進めず必ず確認した。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト: 入門 Web デザイン 第 3 版 (CG-ARTS 協会)

参考文献: Web デザイナーコンセプトメイキングから運用まで (CG-ARTS 協会)

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連: 「CG 演習 (イラストレータ)」、「CG 演習 (フォトショップ)」、「Web アニメーション演習 (Flash)」、「Web デザイン基礎演習」、「Web デザイン応用演習」「ユニバーサルデザイン」

資格との関連: ウェブデザイン実務士、情報処理士、ビジネス実務士

学修上の助言	受講生とのルール
「Web デザイン基礎・応用演習」の基礎理論編ですのでウェブデザイン実務士を希望する者は 1 年次に受講して下さい。ウェブデザイン実務士の資格取得希望者は、1 年生で Web デザイン、CG 演習 (フォトショップ)、CG 演習 (イラストレータ)、Web アニメーション演習 (Flash)、ユニバーサルデザインを履修し、2 年生の前期に Web デザイン基礎演習、後期に Web デザイン応用演習を履修すると理解がより一層深められます。	2 回のワークショップ、2 回の確認テストで授業内容をモジュールステップスによる形式で学習内容が身に付くように設計されていますので積極的に参加して下さい。CG-ARTS 協会 Web デザイナー検定に挑戦することで理論の理解をより深めることができます。」

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
筆記試験				
小テスト	80	①	✓	・第7回と第15回に確認テストを行う。試験内容は授業で学修した専門用語の確認問題と新聞・雑誌などから情報社会に関する記事を読み、感想を述べる記述問題からなる。 ・CG-ARTS 協会主催の Web デザイナー検定を受検するものは評価を加算する。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
レポート				
成果発表 (口頭・実技)				
作品				
社会人基礎力 (学修態度)	10	①	✓	(主体性) 授業で学ぶ以上のこと身につけたいと考え、自分で学修を進めた。 (実行力) 自分で立てた目標を達成できるように、具体的に行動を起こした。 (課題発見力) 自分の学修上の問題点の解決策を考えた。 (創造力) 授業で修得した事を応用して、新しい発想のもと課題に取り組むことができた。 (発信力) 話だけで伝えるのが難しい場合には、資料などを用意した。 (傾聴力) 質問された場合は、何を聞かれているか理解して回答した。 (規律性) 指示やルールが曖昧になった時は、自分の解釈で進めず必ず確認した。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
その他	10	①	✓	・第1回・第8回にワークショップを行い Web デザインの必要性を体験的に学ぶ。主体的・積極的に参加すると共に感想レポートが評価される。 ・CG-ARTS 協会主催の Web デザイナー検定を受検するものは5点を加算する。
		②	✓	
		③		
		④		
総合評価割合	100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
・2回の小テスト(確認テスト)において到達目標の①から④を説明することができる。(①) ・欠席が少なく、ワークショップの感想レポートが優れた者。(②) ・CG-ARTS 協会 Web デザイナー検定ベーシックに合格する実力をもち合わせている。(③) S(秀) = ①+②+③、A(優) = ①+②	・2回の小テスト(確認テスト)において到達目標の①から④を理解できている。(①) ・欠席が少なく、ワークショップの感想レポートが優れた者。(②) B(良) = ①+②、C(可) = ①

週	学修内容	授業の実施方法及びフィードバック方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	ワークショップ1「情報との出会い」を行う。	ワークショップ「情報との出会い」を行った後、フィードバックする。	グループワークに積極的に参加できる。	(復習)「Web デザインへのアプローチ」(p6)～(22)を読んで、新出語は調べておくこと。	90	状況把握力 実行力 主体性
2週 /	Web デザイン、Web サイトの種類、Web サイトの制作フローを学ぶ。	講義、演習、講義内容のまとめを行った後、フィードバックする。	Web サイトの制作フローを説明できる。	(予習)「Web デザインへのアプローチ」(p6～22)の新出語を確認する。 (復習) Web サイトの制作フローのまとめ表を作成して、理解を深めておく。	180	主体性 実行力 計画力
3週 /	Web サイトの仕組み、コンセプトメイキング、情報の収集・分類・組織化を学ぶ。	講義演習、講義内容のまとめを行った後、フィードバックする。	Web サイトの仕組み、情報の分類・組織化を説明できる。	(予習)Web デザイン(P24～31)の新出語を確認する。 (復習) Web サイトの仕組みなどのまとめ表を作成して、理解を深めておく。	180	主体性 実行力 計画力
4週 /	情報の構造化とアクセスルート、Web ページの画面構成、素材の制作を学ぶ。	講義演習、講義内容のまとめを行った後、フィードバックする。	Web サイトの画面構成、素材の制作工程を説明できる。	(予習)Web デザイン(P32～61)の新出語を確認する。 (復習) 情報の構造化などのまとめ表を作成して、理解を深めておく。	180	主体性 実行力 計画力
5週 /	テストと修正、評価とメンテナンスを学び Keywords にまとめる。	講義演習、講義内容のまとめを行った後、フィードバックする。	Web サイトの評価方法を説明できる。	(予習)Web デザイン(p62～67)の新出語を確認する。 (復習) テストと評価などのまとめ表を作成して、理解を深めておく。	180	主体性 実行力 計画力
6週 /	HTML と CSS の基礎、文章要素の制御を学ぶ。	講義演習、講義内容のまとめを行った後、フィードバックする。	基本的な HTML と CSS を説明できる。	(予習)Web ページを実現する技術(p72～96)の新出語を確認する。 (復習) 次週の確認テストに対して準備をする。	180	主体性 実行力 計画力
7週 /	確認テスト1を行う。	小テスト(確認テスト)解答とフィードバックをする。	Web デザインの専門用語を説明できる。	確認テスト結果から理解の及ばなかったものを復習する。	180	主体性 実行力 計画力
8週 /	ワークショップ2「情報を引き出す」を行う。	ワークショップ「情報を引き出す」を行った後、フィードバックを行う。	グループワークに積極的に参加できる。	ワークショップを通じた経験から次回の講義へのモチベーションを高める。	180	主体性 状況把握力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法及びフィードバック方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	文字の装飾、フォームを学ぶ。	講義 演習、講義内容のまとめを行った後、フィードバックする。	Web サイトの文字、フォームを説明できる。	(予習)Web ページを実現する技術(p98～113)の新出語を確認する。 (復習) 文字の装飾、CSSレイアウトなどをまとめ表を作成して、理解を深めておく。	180	主体性 実行力 計画力
10週 /	CSSレイアウトを学ぶ。	講義 演習、講義内容のまとめを行った後、フィードバックする。	CSS レイアウトを説明できる。	(予習)Web ページを実現する技術(p114～127)の新出語を確認する。 (復習) CSS レイアウトのまとめ表を作成して、理解を深めておく。	180	主体性 実行力 計画力
11週 /	デジタル・ソフトウェアを学ぶ。	講義 演習、講義内容のまとめを行った後、フィードバックする。	デジタルや基本的なソフトウェアについて説明できる。	(予習)技術の基礎(p130～136)の新出語を確認する。 (復習) デジタルやソフトウェアなどのまとめ表を作成して、理解を深めておく。	180	主体性 実行力 計画力
12週 /	インターネット基礎を学ぶ。	講義 演習、講義内容のまとめを行った後、フィードバックする。	基本的なインターネットの仕組みを説明できる。	(予習)技術の基礎(p140～148)新出語を確認する。 (復習) インターネットの基礎のまとめ表を作成して、理解を深めておく。	180	主体性 実行力 計画力
13週 /	著作権・侵害行為を学ぶ。	講義 演習、講義内容のまとめを行った後、フィードバックする。	基本的な著作権や侵害行為を説明できる。	(予習)appendix (p150～154)の新出語を確認する。 (復習) 著作権のまとめ表を作成して、理解を深めておく。	180	主体性 実行力 計画力
14週 /	ファイル形式を学び Keywords にまとめる。	講義 演習、講義内容のまとめを行った後、フィードバックする。	ファイル形式を説明できる。	(予習)appendix (p157～159)の新出語を確認する。 (復習) 次週の確認テストに対して準備をする。	180	主体性 実行力 計画力
15週 /	確認テスト2を行う。	小テスト(確認テスト) 解答とフィードバックを行う。	Web デザインの専門用語を説明できる。	確認テスト結果から理解の及ばなかったものを復習する。	90	主体性 実行力 計画力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力